

令和8年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(共通)

別添

なし

応募概要	分野	舞踊	種目	現代舞踊
	応募区分	一般区分		
	複数応募の有無	無	応募総企画数	
	複数の企画が採択された場合の実施体制 ※			

※ 複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません(グレーアウトされます)。

文化芸術団体の概要

ふりがな	ゆうげんがいしや まじえすていっく		
制作団体名	有限会社マジェスティック		
代表者職・氏名	代表取締役 平 富恵		団体ウェブサイトURL
			http://www.girasolflamenco.com/
制作団体所在地	〒 115-0055	最寄駅(バス停)	JR赤羽駅
	東京都北区赤羽西4-21-22		
制作団体と公演団体が同一である場合はこちらにチェック	<input type="checkbox"/> ※チェックをつけた場合、下記公演団体の情報は記載不要です		
ふりがな	たいらよしえすぺいんぶようだん		
公演団体名	平富恵スペイン舞踊団		
代表者職・氏名	代表 平 富恵		団体ウェブサイトURL
			http://www.girasolflamenco.com/
公演団体所在地	〒 101-0047	最寄駅(バス停)	JR神田駅
	東京都千代田区内神田3-2-1 喜助内神田3丁目ビルB1F		
制作団体 設立年月	1998年4月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役1名 平 富恵、取締役1名 Jeremy Aaron Eaton、経理1名 藤崎 祥子、事務職員2名 久保田晴菜 宮北華子、監査役1名 平 妙子	①団体構成員 個人6人②主構成員:平富恵(代表・舞踊家・演出振付家)③宮北華子/菊池和緒子(講師・舞踊家)④加入条件5年以上の経験者または全曲修得者。専門的に舞踊活動を行える者。	
事務体制 事務(制作)専任担当の有無	他の業務と兼任の担当者 を置く	本事業担当者名	久保田晴菜
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者	藤崎祥子
本応募にかかる連絡先	メールアドレス		電話番号
	mejesticflamenco@gmail.com		0339757900

制作団体の実績	制作団体沿革・主な受賞歴	1998年平富恵スペイン舞踊研究所スタート。より専門的なスペイン舞踊教育ができる機関を目指し、2001年千代田区内神田に研究所専用スタジオ設立。 2004年法人化し(有)マジスティック設立。 2009年より、毎年劇場定期公演を主催。 2010年第65回文化庁芸術祭賞受賞。 2015年より 文化庁 学校巡回公演事業スタート。 2016年「RyojinHisho」と2017年「Hokusai Flamenco Fantasy」にて、第18回河上鈴子スペイン舞踊賞(異例の2作品同時受賞) 2018年熊本の八千代座にて、初の地方主催公演を実現。 2019年東京都主催都民芸術フェスティバルに選出され出品。 藤原歌劇団オペラなどに振付・出演。またフラメンココンテストをはじめ、全日本ボールルームダンス連盟主催の全国競技会の審査員を務める。スペイン舞踊普及のための講座活動を行う。 コロナ禍、劇場配信公演やフラメンコドレス展と劇場公演を同時開催するなどの創作活動を積極的に実施した。 2022年作品「FLAMENCO」にて、日本照明家協会賞受賞。 2024年 文化庁 コミュニケーション能力向上事業に選出される。 2025年「フラメンコ・ファリャ」にてフルオーケストラとの共演作品を上演。																														
	学校等における公演実績	平成22年度「子どものための優れた舞台芸術体験事業」、 平成23～25年度「次代を担う子供の文化体験事業」、 平成26年度「文化芸術による子供の育成事業」に、 蘭このみスペイン舞踊団依頼出演。 当舞踊団としては、 平成27年度～平成29年度「文化芸術による子供の育成事業」に 令和1年度～令和7年度「文化芸術による子供育成総合事業」に採択され、ワークショップ・公演を実施。 令和6年度には、「コミュニケーション能力向上事業」に採択される。	<table><tr><th>実施年度</th><th>鑑賞者数</th><th>学校数</th></tr><tr><td>H27,28,29 30年度</td><td>13,203</td><td>52</td></tr><tr><td>R1年度</td><td>1,868</td><td>10</td></tr><tr><td>R2年度</td><td>857</td><td>8</td></tr><tr><td>R3年度</td><td>2,059</td><td>12</td></tr><tr><td>R4年度</td><td>1,627</td><td>7</td></tr><tr><td>R5年度</td><td>2,204</td><td>8</td></tr><tr><td>R6年度</td><td>1,213</td><td>5</td></tr><tr><td>R7年度</td><td>予定</td><td>予定</td></tr><tr><td>合計</td><td>23,031</td><td>102</td></tr></table>	実施年度	鑑賞者数	学校数	H27,28,29 30年度	13,203	52	R1年度	1,868	10	R2年度	857	8	R3年度	2,059	12	R4年度	1,627	7	R5年度	2,204	8	R6年度	1,213	5	R7年度	予定	予定	合計	23,031
実施年度	鑑賞者数	学校数																														
H27,28,29 30年度	13,203	52																														
R1年度	1,868	10																														
R2年度	857	8																														
R3年度	2,059	12																														
R4年度	1,627	7																														
R5年度	2,204	8																														
R6年度	1,213	5																														
R7年度	予定	予定																														
合計	23,031	102																														
特別支援学校等における公演実績	【実施校】 茨城県立大子特別支援学校 愛知県立豊橋特別支援学校 大阪府立平野支援学校 大阪府立守口支援学校 大阪府立藤井寺支援学校 三重県立豊学校、 福井県立南越特別支援学校 青森県立弘前豊学校 佐賀県立中原支援学校 鳥栖田代分校 福島大学付属特別支援学校 ※北海道手稲養護学校 ※北海道網走養護学校 ※北海道2校はコロナにより中止	<table><tr><th>実施年度</th><th>事業名</th><th>学校数</th></tr><tr><td>H27年度</td><td>文化芸術による子供の育成事業</td><td>1</td></tr><tr><td>H28年度</td><td>文化芸術による子供の育成事業</td><td>1</td></tr><tr><td>H29年度</td><td>文化芸術による子供の育成事業</td><td>3</td></tr><tr><td>R1年度</td><td>文化芸術による子供育成総合事業</td><td>1</td></tr><tr><td>R2年度</td><td>文化芸術による子供育成総合事業</td><td>3 (1)※</td></tr><tr><td>R4年度</td><td>文化芸術による子供育成推進事業</td><td>1</td></tr><tr><td>R6年度</td><td>舞台芸術等総合支援事業</td><td>1</td></tr><tr><td>R7年度</td><td>舞台芸術等総合支援事業</td><td>1</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>10</td></tr></table>	実施年度	事業名	学校数	H27年度	文化芸術による子供の育成事業	1	H28年度	文化芸術による子供の育成事業	1	H29年度	文化芸術による子供の育成事業	3	R1年度	文化芸術による子供育成総合事業	1	R2年度	文化芸術による子供育成総合事業	3 (1)※	R4年度	文化芸術による子供育成推進事業	1	R6年度	舞台芸術等総合支援事業	1	R7年度	舞台芸術等総合支援事業	1	合計		10
実施年度	事業名	学校数																														
H27年度	文化芸術による子供の育成事業	1																														
H28年度	文化芸術による子供の育成事業	1																														
H29年度	文化芸術による子供の育成事業	3																														
R1年度	文化芸術による子供育成総合事業	1																														
R2年度	文化芸術による子供育成総合事業	3 (1)※																														
R4年度	文化芸術による子供育成推進事業	1																														
R6年度	舞台芸術等総合支援事業	1																														
R7年度	舞台芸術等総合支援事業	1																														
合計		10																														

参考資料	申請する演目のWEB公開資料	有
	※公開資料有の場合URL	https://www.youtube.com/watch?v=HinAnD9CELk
	※閲覧に権限が必要な場合のID及びパスワード	ID: PW:

別添	あり
----	----

【公演団体名 平富恵スペイン舞踊団 】

対象	小学生(低学年)	○	小学生(中学年)	○
	小学生(高学年)	○	中学生	○

企画名	わくわく体験！スペイン舞踊・フラメンコの情熱世界
-----	--------------------------

企画のねらい	●児童生徒が、分かり親しみやすく、楽しく参加できる内容。各曲に、テーマを持たせ夢・絆・愛・矛盾・人生など、低学年でも飽きることなく、物語の想像力を養います●公演でフラメンコに触れ、生の舞台芸術の迫力を体験。心で感じる感性を養います●千差万別な子供たちの興味を、全方位型で網羅。踊り、生演奏、照明・音響・美術・衣装などスタッフ部門の仕事、スペイン文化や歴史・スペイン語など、様々な角度から公演を楽しめます●スペイン語圏文化を知ることが、将来必須のユニバーサル性、多様性を備えた人材育成の一助となります●この舞台が、忘れ難い体験となり、「夢」の続きを担う次代の芸術に携わる人材の出現や、夢に向かって挑戦するエネルギーとなることを願います。
--------	---

演目概要・演目選択理由	【第1部】●始まりは暗闇。人類創造の起源を表し、幻想的な照明の中に舞踊家が浮かび上がる。音楽とともに、場内は一気に舞台の世界へ●壮大なスペイン舞踊の主要形式・アイテムをほぼ網羅した内容を鑑賞できます●フラメンコ体験&解説コーナーあり。実際に手拍子リズム、足踏みダンス体験。プロの音楽家による実演&解説あり。 【第2部】●フラメンコの代表曲披露。迫力と醍醐味を実際に体験●最後は、代表生徒の舞台パフォーマンス。アンコールは会場全員参加のダンス体験。「みる・きく・やってみる」と五感をフル活動させる内容です。 ～2010年文化庁芸術祭賞受賞作品「エル・スエニョ(夢)」をベースに改良し、学校公演でも高評価を頂く舞踊団の自信作～
-------------	---

児童・生徒の参加または体験の形態	【全員参加の体験】前半で、手拍子リズム、足踏みダンスに全員参加します。実際に体を動かし、表現の喜びを感じます。その後の鑑賞では、其々興味を持った点、難しいと感じた点に着目し、飽きずに集中して楽しめるようになります。後半では代表生徒が舞台発表。アンコールでは前半で体験した足踏みダンスを、全員で踊り、フィナーレを飾ります。鑑賞中も割れんばかりの「オーレ」のかけ声を生徒自らタイミングをはかり、発するなど、能動的に公演に参加し、フラメンコの醍醐味を実感します。 【代表によるダンスと演奏】代表約15名を選出。本公演ラストに生演奏でダンスやカホン演奏を発表していただきます。フラメンコ衣装を着て、舞台上でライトを浴び発表する経験、感じた達成感は一生涯のもの。代表にならなかった子供も、観賞後仲間の勇姿に感化され「次はぜひ立候補して挑戦したい」等の積極性を見せます。
------------------	--

児童・生徒の参加可能人数	本公演	参加・体験人数目安	代表出演：15～25名、体験：全員
		鑑賞人数目安	400名程度

本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	スペイン舞踊「夢、フラメンコの粋と情熱」 演出／構成／振付 平富恵		
	<div>【第1部】「スペイン名曲集」 ①スペイン名曲集 ②サバテアード（作曲：サラサーテ） ・サバテアード(純音)でリズムを刻む ③劇場ってどんなところ？ ・スタッフの仕事 ・「スペイン舞踊」と「フラメンコ」の違い ・カスターネット解説・実演 *④aアラゴネサ（作曲：ビゼー「カルメン」より） *④b火祭りの踊り（作曲：ファリャ「恋は魔術師」より） ⑤フラメンコ体験&解説コーナー ・ギター・歌・打楽器実演。ダンス体験</div> <div>【第2部】「情熱のフラメンコ」 ⑥ムヘレス テーマ：女性たちの一生 ⑦タクトゥタ テーマ：“人の矛盾” ⑧デリリオス・イベリコ ・スペイン舞踊からフラメンコへ変化する ⑨リトモイコンパス【シギリージャ】 ・カホンとカスターネットの絶妙な掛け合い ⑩ファンタシア【グァヒーラ】 ・扇を使った代表曲ドラマチックに ⑪聖アナ教会のろうそく【カロティン】 ・帽子で踊るモダンで粋なフラメンコ ⑫アレグリアス ・美しい港町から生まれた喜びを表すフラメンコの代表曲</div> <div>⑬わくわくdeフィエスタ ・情熱的なフィナーレ ・個人技対決（情熱がメラメラ！） ・代表児童によるカホン・ダンスの披露 ・アンコールは、会場全員によるダンスで感動のフィナーレ！</div> <div>*学校規模による選択制 物語性のあるスペインを代表する作品より a=鑑賞 b=プロ団員との共演 の選択が可能 共演曲、代表による演奏・ダンスだけではなく、会の司会進行なども、子供たちにご参加いただければと考えております。</div>		
公演時間		90	分

出演者	【舞踊家】(予定)平富恵、宮北華子、久保田晴菜、菊池和緒子、ヘスス・ペローナ、出水宏輝、村田愛、松尾美香、西垣美歌 【ミュージシャン】(予定)ダニエル・リコ、斉藤誠、橋本容昌 フラメンコだけでなく、スペイン舞踊もレパートリーとした、日本では数少ない舞踊団として多くの劇場公演に出演しております。世界で活躍するプロや、コンクール等で実績を積んだ若手も多数有し、総合舞台芸術としてのフラメンコ普及を牽引できるハイレベルなキャストだと自負しております。 学校公演事業では、それぞれの個性を生かした踊りや演奏が高い評価を得ております。子供たちに「夢」と「本物」を与える存在であり続けられるよう、自覚をもって日々トレーニングを重ねています。
-----	--

演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名	●平富恵:小松原庸子スペイン舞踊団出身。スペイン舞踊全般を学ぶ。1998年スペイン留学より帰国。平富恵スペイン舞踊研究所設立(27年目)。第1回CAFフラメンココンクール優勝。第43回カンテ・デ・ラス・ミナス国際コンクール準決勝進出(日本人初)。審査委員長特別賞受賞。文化庁芸術祭賞ほか受賞多数。自身の舞踊団設立17年目、意欲作を毎年発表。 ●宮北華子:幼少より踊りを始める。2022年CAFフラメンココンクール海外留学賞受賞。同年河上鈴子スペイン舞踊新人賞受賞。2023年スペイン国際コンクールConcurso International de Baile Flamenco Puro特別賞受賞。舞踊団ソリストとして活躍。ほかに研究所講師として、生徒や舞踊団員を指導。自身の創作にも積極的に挑戦している。 ●久保田晴菜:幼少よりフラメンコを学ぶ。日大芸術学部演出コース卒業後渡西。2019年河上鈴子スペイン舞踊新人賞受賞。2020年、スペイン開催Concurso Talento Flamencoにて準優勝(アジア人初の決勝進出)帰国後は劇場作品「AIRE」「Pasión」「Pasión2」を主催。
---	---

本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数 含む				運搬			
	出演者:	12	名		積載量:	4	t
	スタッフ:	18	名		車 長:	8.64	m
	合 計:	30	名		台 数:	2	台

本公演 会場設営の所要 時間 (タイムスケジュー ル)の目安	前日仕込		無	前日仕込所要時間			時間程度
	到着	仕込		上演	内休憩	撤去	退出
	8時	8時～11時		14時～15時45分	15分	16時～18時	18時30分
	※本公演時間の目安は、概ね2時限分程度です。						
本公演 実施可能日数 目安 ※実施可能時期につ いては、採択決定後 に再度確認します(大 幅な変更は認められ ません)。	6月		7月		8月		9月
	20日		20日		20日		20日
	10月		11月		12月		1月
	20日		20日		20日		20日
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。				計		160日
公演に係るビジュ アルイメージ (舞台の規模や演出 がわかる写真)	 <p>全身体験コーナー ダンスに挑戦!!</p>						
	 <p>代表生徒の発表 ルンバで場内の盛り上がりは最高潮に！ (カホン：上段舞台・ダンス：下舞台)</p>						
	 <p>人気作「ファンタシア」 想像力をかき立てます</p> <p>←「本当にキスしたの？」 「僕はしたと思う」低学年からも 終演後 微笑ましい質問・感想 をいただきます</p> <p>→「あ、魔法にかかったの？」 「なんで動き止まった？」など 解釈はさまざま</p>						
							
※会場条件につ いて最低限必要 な条件がある場 合には、様式 No.4内「会場簡	 <p>帽子の傑作「ガロティン」 歌手のフラメンコラップが炸裂 ユーモラスな雰囲気</p>						
							
著作権、上演権等 の許諾状況	各種上演権、使用权等の許諾手続の要否			該当なし	該当コンテンツ名		
	該当事項がある場合	権利者名			許諾確認状況		

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

【公演団体名 平富恵スペイン舞踊団】

ワークショップの内容

一般区分・特別エリア区分共通
No.4(共通)

別添	なし
----	----

【公演団体名 平富恵スペイン舞踊団 】

記載方法等

例年、実施校の状況等により公演実施要件を満たさないことに起因するトラブルが一定数生じています。※以下は、過去実際にあった例です。

- ・会場が狭く、予定していた規模の公演が実施できなかった。
- ・搬入車両が構内に入らず、搬入のための追加費用が生じてしまった。
- ・児童・生徒が時間外の練習を行うことができず、児童・生徒の体験の範囲が限定的なものとなってしまった。

上記のように、公演実施要件を満たさない学校とのミスマッチングを防ぐため、公演実施に際して必要な条件を御記載ください。

任意項目については、学校に伝えるべき条件がない場合には記載不要です。

詳細な実施条件は、実施校との調整段階にて直接確認をいただくことになります。

なお、特段条件を必要としない項目や未定の項目については「条件なし」を選択、または記入してください。

会場条件

(必須)	公演実施にあたり、必要な会場条件を記載してください。						
会場の設置階の制限		2F以上可(エレベーター必須)		主幹引き込み電源容量			A以上
舞台設置面積	間口	15	m	奥行	9	m	
	高さ	-	m				
舞台設置場所	フロア対応	可		学校のステージでの対応		可	
搬入間口の広さ	幅	1.5	m	高さ	1.8	m	
遮光の要否	5割程度必要			緞帳の要否		不要	
ピアノの使用について	使用しない			ピアノを使用する場合の設置位置の指定		なし	
				ピアノを使用しない場合の移動の要否		要	
搬入車両(トラック等)の横づけ	応相談			トラック横づけ不可の場合の搬入対応可能距離		30	m以内
搬入車両の種類	大型トラック			台数	3 台		
搬入車両の大きさ	車幅	3.8	m	車長	10	m	
備考	舞台は、学校ステージとフロアの両方使って設置いたします。(2段舞台) 車両:4tロングトラック2台、2tトラック(電源車)1台、大型バス1台(大型バスが入校不可の場合は、学校近くの車道にて乗降可能) 搬入経路の最低条件:コンクリートの、できるだけ階段のない経路 舞台袖スペースの条件:荷物が無い状態が好ましい 本公演時控室:2部屋(できるだけ会場(体育館)に近い、同じ階のお部屋)						

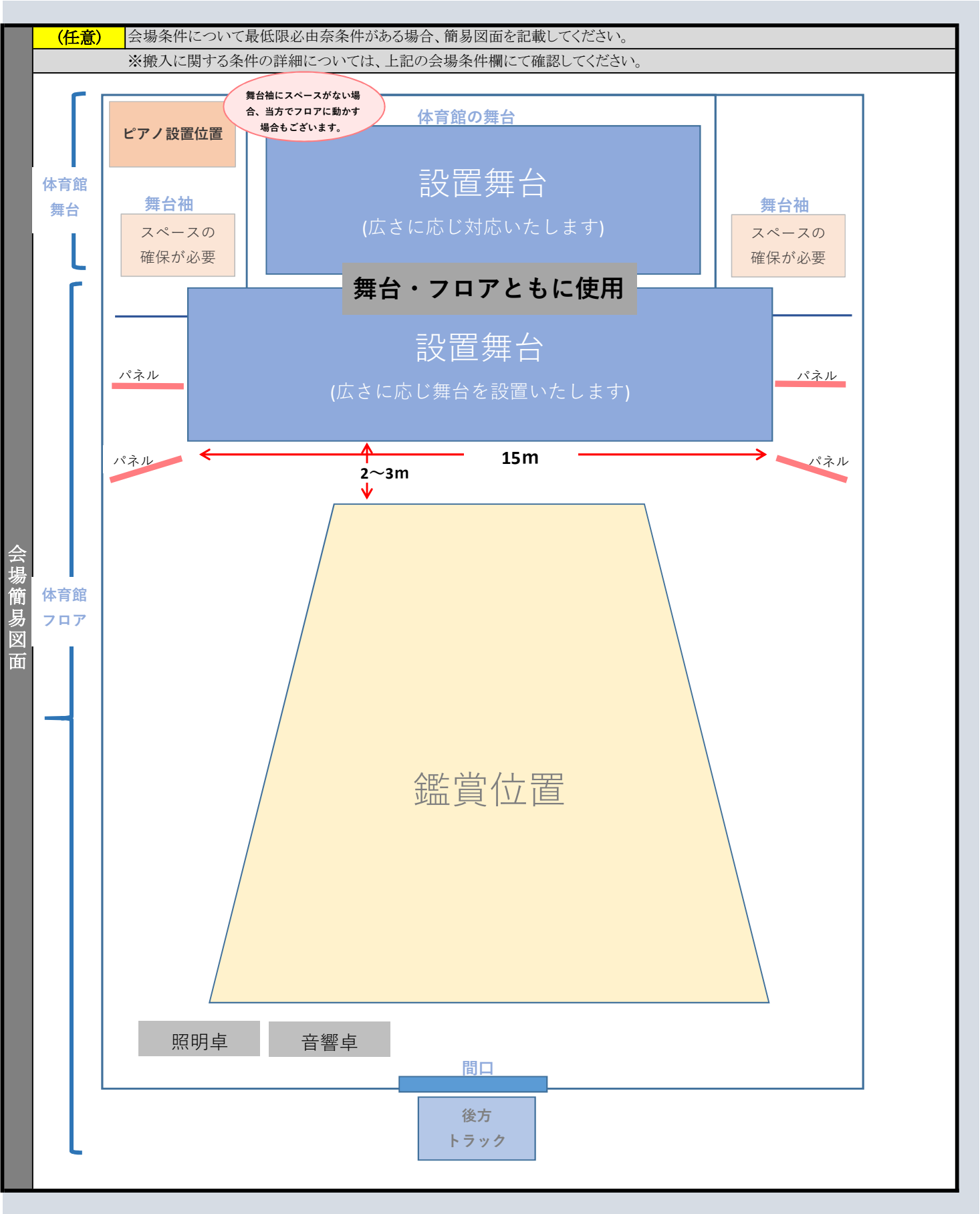
※表から数値を取得しますので、セルの結合や行の挿入・削除は行わないでください(幅や高さの調整は問題ありません)。

学校からの情報

(任意)	学校からの提出を求める資料がある場合のみ記入してください。	
会場図面の提出要否	要	
その他提出が必要な資料 (搬入間口や搬入経路の写真の提出等)	体育館の広さ、ステージの広さが分かる図面の提出をお願いいたします。 体育館全体の様子が分かる写真や、搬入経路の写真(校門付近～体育館)も撮影いただけると助かります。	

時間外対応	(任意)	万が一、ワークショップや本公演のための児童・生徒の練習や製作物の作成に係る時間が、ワークショップや本公演の時間以外に別途発生する場合については、必要となる練習時間や製作時間等を必ず明示してください。				
	なお、一部の児童・生徒のみが授業を抜けてリハーサル等や練習を行う必要がある場合は、実施校とのトラブルを避ける観点からもその旨を必ず記載してください。					
	※上記の際は、対象となる児童・生徒の保護者の方への事前連絡や御了承を得る必要があるか否か等含め学校と十分に調整をしてください。なお、その際、代表以外の児童・生徒へもご配慮ください。					
		対象	所要時間(分)	時間帯	内容	備考
	ワークショップ	共演、参加又は体験対象となる児童・生徒	30～40分	ワークショップ終了後 (例1:ワークショップを3,4時間目に実施の場合→給食後の掃除の時間・昼休みを使って実施) (例2:ワークショップを5,6時間目に実施の場合→ワークショップ終了直後に実施)	児童・生徒の代表として発表するための練習。 ワークショップで学んだ振付や演奏を本番用にアレンジし練習します。 また、本番を想定し、フォーメーション(立ち位置)の練習なども実施します。	・ダンス:7～15名(体育館のサイズによる) ・カホン(打楽器):7名を代表として選出します。 学校様の希望により、児童・生徒の出演演目を増やすことも可能です。 ※後日、復習用の動画をお渡しいたします。(休み時間などに練習をお願いいたします)
ワークショップ						
本公演	共演、参加又は体験対象となる児童・生徒	30分	舞台のセッティング終了後。開演時間によって異なりますが、 (例1:給食終わってすぐに開場・開演の場合→4時間目頃) (例2:開場・開演が給食後45分以上ある場合→給食後)	①衣装のフィッティング ②本番同様のリハーサル(ミュージシャンの生演奏、舞台照明など)		
本公演	その他(備考に記載)	10～20分	同上		司会進行や、お礼の言葉などを児童が担当する場合、そのメンバーもリハーサルを実施いたします。	

個別確認事項	(任意)	上記条件や資料以外に、公演実施に当たって学校へ個別の確認が必要な事項がある場合、記載してください。	
		個別ヒアリング事項	
	1	学校周辺道路について、搬入用の大型トラック(4tロング)、大型バスは通行可能でしょうか？(道路幅、傾斜など) また、体育館入口(搬入口)まで段差なく、舞台資材等の荷物を、台車で運搬することが可能でしょうか？(条件により応相談)	
	2	搬入出の条件や、地域によっては前日仕込みが必要な場合がありますが、御対応は可能でしょうか？	
	3		



別添

なし

【公演団体名

平富恵スペイン舞踊団

】

本事業への応募理由等

本事業を通じて実現したいこと、また当該工夫

【本事業を通じて実現したいこと】

【五感を震わす体験】

スペイン文化やスペイン舞踊・フラメンコに親しんでいただくワークショッププログラムをご用意しております。踊り体験だけでなく、打楽器、スペイン文化や言語の紹介など、多角的な視点から子供たちの好奇心を掻き立てる構成です。「見て」「聴いて」「奏でて」「声を出して」「体を使って」「感じて」「味わう」といった多彩な要素を盛り込んでいます。・当舞踊団は、フラメンコのみならずスペイン舞踊全般をレパートリーにする、日本では希少なカンパニーです。名曲「カルメン」など耳なじみのある楽曲を取り入れ、親しみやすい舞台を構成しつつ、「夢」をテーマに掲げた公演を通じて、未来の文化の担い手となる子供たちが芸術の力を全身で体感できることを目指します。

【グローバルな子供教育の視点】

日本では、英語教育が重視されますが、言語習得に加え「多様な文化に触れる経験」が子供たちの成長には不可欠です。スペインはラテン文化圏であると同時に、ローマ帝国やアラブ、キリスト教、ユダヤ文化が交錯し、ヨーロッパの歴史・芸術の厚みを色濃く映す国でもあります。フラメンコの背景には、交流と融合の歴史があり、そこから「異文化理解」「多様性の尊重」「自己表現の自由」を育む効果をもたらします。・舞踊は言語を超えて心に届くため、子供たちは感性を解放し、国や言葉を超えた人のつながりを実感できます。この体験は、グローバル社会を生きる基盤を築く大きな一歩となると確信しています。

【上記の実現に向けて、実施の工夫】

【参加体験型／子供たち自身の表現の構成】

リズム打ちや掛け声を交え、受け身ではなく能動的に参加できる仕組みを用意。短い発表やリズム体験を取り入れ「自分もできた」という達成感を残す。

【身近さと深みの両立】

誰もが知る名曲を入り口に、スペインが持つヨーロッパ文化の歴史的厚みや多文化的背景を紹介。

【多言語の導入】

やさしい日本語・英語・スペイン語を交えて、異文化や言語への興味を自然に引き出す。

【スタッフの紹介／様々な役割】

公演を支える舞台裏の仕事も紹介。ダンサーや音楽家だけでなく、照明・音響・衣裳・舞台監督などの役割を知ることで、「舞台は多くの専門性で成り立つ」ことに気づき、将来の職業観にもつながる総合的な学びとなる。

*学校によって、会の司会進行を子どもたちに任せるなどのご提案をすることもある。

事業を適切かつ円滑に実施するための工夫

【学校との連絡調整について】

11年間の本事業の実施に基づき、様々なノウハウを蓄積してまいりました。その実績を生かし、各学校様のご要望に、きめ細やかにお応えすることを可能にしています。日程決定～準備～WS実施～代表児童・生徒の練習～本公演実施までのスケジュールなど、視覚的に分かりやすい説明資料をご用意しております。学校下見やワークショップには舞台監督が同行し、各学校の立地や体育館状況を踏まえ質の高い準備・円滑な本公演実施を実現しています。これにより学校の先生方のご負担も少なく実施する状況を確認しております。

【対象児童・生徒に応じた工夫や留意点について】

代表の児童・生徒の皆さんとの共演は、ダンスとカホン(打楽器)の2種類をご用意。WS直後の練習のほか、本公演までの間に子どもたちが自発的に練習できるよう、復習動画を用意しております。

本公演当日、子どもたちに衣装も着用していただきます。スポットライトの中で堂々と発表する経験は、本人にとってかけがえのないものとなるだけではなく、代表に立候補できなかった児童・生徒から「次に機会があったら、ぜひ自分からチャレンジしてみたい」という前向きな感想も多くいただいています。

【本公演等実施後の児童・生徒への継続的な学びについて】

ワークショップ終了後には、学んだことや体験して感じたことを、自らの言葉で表現できる「復習ノート」を配布しております。疑問や質問などは、本公演までに学校の先生を通して回答をお送りいたします。

本公演終了後には、代表発表の様子や、子どもたち・先生方からのアンケートをもとに各学校にフィードバックをお送りしております。

また、当舞踊団のYouTubeチャンネルでは、興味を持った子どもが、より深くフラメンコについて学べる動画も公開しております。

項目内容

学校様にお送りしているシェードブック資料



公演鑑賞後の皆様からの声

フラメンコは、楽しみから生まれたもので、心がジーンとききました。保護者が出た時「オーレ」の音が聞こえ嬉しかったです。(小6)

世界にはいろいろな表現方法があり、また見る人によっても捉え方が異なることを知れてよかったです。(中3)

オペラやミュージカルとは違う歌声やリズムで、ずっと聞いていたくなるような心に刺さる音楽でした。(小6)

フラメンコが音楽とダンスの二つを兼ねて、観客が一緒に喜べました。(中2)

音楽が聴こえてきて、リズムが伝わって、目も眩しかった。(小6)

フラメンコは、楽しみから生まれたもので、心がジーンとききました。保護者が出た時「オーレ」の音が聞こえ嬉しかったです。(小6)

世界にはいろいろな表現方法があり、また見る人によっても捉え方が異なることを知れてよかったです。(中3)

オペラやミュージカルとは違う歌声やリズムで、ずっと聞いていたくなるような心に刺さる音楽でした。(小6)

フラメンコが音楽とダンスの二つを兼ねて、観客が一緒に喜べました。(中2)

音楽が聴こえてきて、リズムが伝わって、目も眩しかった。(小6)

フラメンコは、楽しみから生まれたもので、心がジーンとききました。保護者が出た時「オーレ」の音が聞こえ嬉しかったです。(小6)

世界にはいろいろな表現方法があり、また見る人によっても捉え方が異なることを知れてよかったです。(中3)

オペラやミュージカルとは違う歌声やリズムで、ずっと聞いていたくなるような心に刺さる音楽でした。(小6)

フラメンコが音楽とダンスの二つを兼ねて、観客が一緒に喜べました。(中2)

音楽が聴こえてきて、リズムが伝わって、目も眩しかった。(小6)

フラメンコの疑問解決 Q&A

文化芸術による子供育成総合事業巡回公演 文・大・中

Q1 踊っている人は、なんで女が1人なんです？

Q2 何でフラメンコをしようと思ったのですか？

Q3 後援は何回くらいしましたか？

Q4 公演を見て、ダンスや歌で、カスタネットがすごいなと思いました。何回も聴いているのに、さらさらしてなくて、目が眩しいのになんか楽しかったです。

Q5 フラメンコは、スペイン以外に、どこで観られていますか？

Q6 重そうな服を着ながら踊っているのに、なぜ長い時間踊ることができるのか不思議でした。

Q7 カホンとギターを弾きながら、手拍子や足踏みを打っている人の手拍子は、なぜそんなにいいのでしょうか？

Q8 何でそんなにキレイに踊って、カスタネットをはやがでるんですか？

Q9 月に何回くらい練習しているんですか？

Q10 布を回すところが、おもしろい。あれは特別な力があるんですか？

Q11 煙はどこから出ますか？

平富恵スペイン舞踊団